ほかんてき ほ ご たいしょうしゃ

かぞく

## 補完的保護対象者とその家族のための

ていじゅうし えん

# 定住支援プログラム



こうざい

ふくしきょういくざいだんなんみん じ ぎょうほん ぶ

(公財)アジア福祉教育財団難民事業本部(RHQ)

### はじめに

にほんせいふ ほうむだいじん ほかんてきほ ごたいしょうしゃ

かた かぞ

にほんごきょういく せいかつ

日本政府は、法務大臣から補完的保護対象者として認定された方やその家族のために、日本語教育、生活
ていじゅうし えん
むしょう まこな
ガイダンスなどの定住支援プログラムを無償で行っています。

にんてい

にほんご きそ にほん せいかつ やく た せいど しゅうかん にほんご べんきょう

日本語の基礎、日本で生活するために役に立つ制度・習慣などを日本語で勉強することができます。

じゅこう あいだ せいかつしえん う ばあい じょうけん しんさ

プログラムを受講している 間 は生活支援を受けられる場合があります(条件・審査あり)。

じゅこう きぼう ばぁい ひつよう かた じゅぎょう しょう か だ オンラインでの受講を希望する場合、必要な方には授業で使用するパソコンなどを貸し出します。

ひるま たいめんじゅぎょう こども あず

昼間コースの対面授業では子供を預けることができます。

## プログラムの内容

にほんごきょういく じゅぎょうじかん じゅぎょうじかん ふん

#### 1.日本語教育(572授業時間(1授業時間=45分))

じりつ せいかつ ひつよう にほんご のうりょく よ か き はな 自立して生活するために必要な日本語のコミュニケーション能力 (読むこと、書くこと、聞くこと、話す はっぴょう と の こと(発表・やり取り))を伸ばすことができます。

でいじゅうし えん にほん ごきょういく にほん ごきょういく さんしょうわく そうとう のうりょく 定住支援プログラムの日本語教育は、「日本語教育の参照枠」( )の A 2 から B 1 レベル相当の能力 まくひょう しゅうしょ じ にほんご がくしゅう じょうきょうとう とうたつ を身につけることを目標としています。入所時の日本語のレベルや学習の状況等によって到達レ か ベル(A1 ~ B1)は変わります。

にほんごきょういく さんしょうわく ぜんたいてき しゃくど ばっすい 「日本語教育の参照枠」全体的な尺度(抜粋)

#### げんごしようしゃ 熟達した言語使用者 ようい りかい しぜん 聞いたり、読んだりしたほぼ全てのものを容易に理解することができる。自然に、流ちょうかつ正確に自己表現が ひじょう ふくざつ じょうきょう こま いみ ちが くべつ ひょうげん でき、非常に複雑な状況でも細かい意味の違い、区別を表現できる。 なが しゅるい こうど ないよう りかい がんい はあく いろいろな種類の高度な内容のかなり長いテクストを理解することができ、含意を把握できる。言葉を探している しぜん じこひょうげん しゃかいてき がくもんてき しょくぎょうじょう もくてき という印象を与えずに、流ちょうに、また自然に自己表現ができる。社会的、学問的、職業上の目的に こうかてき ことばづか 応じた、柔軟な、しかも効果的な言葉遣いができる。

#### 自立した言語使用者

- B 2 じぶん せんもんぶんや ぎじゅつてき ぎろん ふく くたいてき わだい ちゅうしょうてき わだい ふくざつ しゅよう ないよう 自分の専門分野の技術的な議論を含めて、具体的な話題でも抽象的な話題でも複雑なテクストの主要な内容を りかい たが きんちょう じゅくたつ にほんごわしゃ りゅう しぜん 理解できる。お互いに緊張しないで熟達した日本語話者とやりとりができるくらい流ちょうかつ自然である。
- B1 仕事、学校、娯楽でふだん出合うような身近な話題について、共通語による話し方であれば、主要点を理解できる。身近で個人的にも関心のある話題について、単純な方法で結びつけられた、脈絡のあるテクストを作ることができる。

## き そだんかい げんごしょうしゃ 基礎段階の言語使用者

- A 2 きほんてき こじんじょうほう かぞくじょうほう か もの きんじょ しごと ちょくせつてきかんけい りょういき かん つか ごく基本的な個人情報 や家族情報、買い物、近所、仕事など、直接的関係がある領域に関する、よく使わ ぶん ひょうげん りかい かんたん にちじょうてき はんい みぢか にちじょう ことがら じょうほうこうかん おうれる文や表現が理解できる。簡単で日常的な範囲なら、身近で日常の事柄についての情報交換に応じることができる。
- A1 | Chilte sates to the total process to the tot

「日本語教育の参照枠」は、ヨーロッパ言語共通参照枠(CEFR)を参考に、日本語の習得段階に応じて
もと にほんごきょういく ないよう ほうぼう あき がいこくじんとう てきせつ にほんごきょういく けいぞくてき う
求められる日本語教育の内容・方法を明らかにし、外国人等が適切な日本語教育を継続的に受けられ
にほんごきょういく かか すべ もの さんしょう にほんごがくしゅう きょうじゅ ひょうか かくぐ
るようにするため、日本語教育に関わる全ての者が参照できる日本語学習、教授、評価のための枠組みです。

せいかつ じゅぎょうじかん じゅぎょうじかん ふん

## 2.生活ガイダンス(120授業時間(1授業時間=45分))

にほん せいかつ やく た せいど いりょう ほけん ねんきん ぜいきん しゅうかん べんきょう 日本で生活するために役に立つ制度(医療、保険、年金、税金など)や習慣について、勉強することができます。

授業は、日本語教育と生活ガイダンスを組み合わせたカリキュラムで行います。

がくしゅう じかん じき

## 学習の時間と時期

コース	じゅぎょうけいしき <b>授業形式</b>	<sup>がくしゅうじかん</sup> 学習時間( 2)	きかん <b>期間</b>
ひるま 昼間コース はんとし (半年コース)	がくしゅう ていじゅう 対面によるグループ学習(定住 しぇん じゅこう また 支援センター( 1)にて受講)又は がくしゅう オンラインによるグループ学習 じたく じゅこう (自宅にて受講)	げつ きん まいにち 月~金の毎日 9:30~15:50	がつ がつまた 4月~9月又は がつ がつ 10月~3月の はんとしかん 半年間
<sup>ゃかん</sup> 夜間コース (1年コース)	がくしゅう オンラインによるグループ学習	げつ きん まいにち 月~金の毎日 18:30~20:55	がつ がつ 4月~3月の <sup>ねんかん</sup> 1年間

ていじゅうしえん しゅとけんとう せっち よてい 1 定住支援センターは首都圏等に設置する予定です。

がくしゅうじかん か ばあい

2 学習時間は変わる場合もあります。

## プログラムを受講できる人

ほかんてき ほ ご たいしょうしゃ にんてい かた かぞく 補完的保護対象者として認定された方とその家族()。

ていじゅうしえん じゅこう かた かた うただし、これまでに 定 住 支援プログラムを受講したことがある方などは受けられません。

かぞく にほん ざいりゅう がいこくじん にほん ざいりゅうしかく おっと つま まや けっこん ここ その家族とは、日本に在留する外国人で日本での在留資格がある 夫 や妻、親、結婚していない子どもです。

しきゅう じょうけん しんさ

#### 支給には条件・審査があります。)

せいかつひ せいかつ

#### 1.生活費(生活のためのお金)

ひるま

昼間コース

おとな にち えん げつかん こども にち 大人 1日 2,400円(6か月間)/ 子供 1日 1,200円(6か月間)

せたい なか ふたりめいこう おとな ただし世帯の中の2人目以降の大人は1,600円

やかん

夜間コース

おとな にち えん ねんかん こども にち 大人 1日 1, 200円(1年間)/ 子供 1日 600円(1年間)

> せたい なか ふたり めいこう おとな ただし世帯の中の2人目以降の大人は800円

いりょうひ びょうき

2.医療費(病気やけがをした時のお金)

あいだ びょういん しはら しょほうやく じっぴ しえん じゅこう ちりょうひ プログラムを受講している 間 に病 院などに支払った治療費および処方薬の実費を支援します。自由診療 こうがく しはら みこ ばあい じぜん しえん 予防接種などは除きます(高額な支払いが見込まれる場合は、事前にRHQ支援センターに相談してくださ l 1。)。

けんこうほけんりょう じぶん はら ひつよう 健康保険料は自分で払う必要があります。

じゅうきょひ す

#### 3.住居費(住まいのためのお金)

さんかきかんちゅう しきゅう じゅうきょひ

プログラムの参加期間 中に支給される住居費には上 限があります。

せたいじんいん <b>世帯人員</b>	<sup>ひるま</sup> <b>昼間コース</b>	ゃゕゎ <b>夜間コース</b>
ひとり <b>1人</b>	1か月40,000円まで	1か月20,000円まで
ふたり <b>2人</b>	1か月 5 0,0 0 0円まで	1か月25,000円まで
さんにん <b>3人</b>	1か月 5 5,000円まで	<sup>げつ</sup> 1 か月 2 7,5 0 0 円まで
よにんいじょう <b>4人以上</b>	1か月60,000円まで	1か月30,000円まで

やちん じゅうきょひ じょうげん ひく ばあい じっさい しはら

家賃が住居費の上限より低い場合は、実際に支払った金額が支給されます。

やちんいがい しょけいひ しはら

家賃以外の諸経費は支払われません。

やちん にゅうきょしゃぜんいん しめい めいき

ていじゅうてあて ていじゅう じゅんび かね

#### 4. 定住手当(定住の準備のためのお金)

ていじゅうしぇん しゅうりょう とき かい 定 住支援プログラムを 修 了 した時に1回だけもらえます。

まとな さい えん 大人(16歳から) 156,900円 こども さい えん 子供(15歳まで) 78,450円

もうしこ ほうほうとう

## 申込み方法等

ねん がつかいこう ていじゅうしえん もうしこ ほうほうとう いか

2024年4月開講の定住支援プログラムの申込み方法等は以下のとおりです。

おうぼしゃ おお ばあい けんこう じょうたい きぼう じゅこう ばあい

なお、応募者が多い場合や、健康の状態などによっては、希望のコースを受講できない場合もあります。

もうしこ といあわ さき

#### 1.申込み・問合せ先

こうえきざいだんほうじん ふく しきょういくざいだん なんみんじぎょうほん ぶ

#### 公益財団法人アジア福祉教育財団 難民事業本部(RHQ)

TEL: 0120-400-250

E-mail: rhq2024@rhq.gr.jp

Web: http://www.rhq.gr.jp

しょざいち とうきょうとみなとくみなみあざぶ

所在地:東京都港区南麻布5-1-27

もうしこ きげん

#### 2. 申込み期限

ねん がつ にち

2024年2月29日

てつづき なが

#### 3. 手続の流れ

じょうき れんらく せつめい にほんご もうしこみしょ あんない

上記1に連絡(コース説明と日本語レベルのチェック、申込書の案内をします。)

こべつめんせつ もうしこみしょ ていしゅつ じょうき もうしこ きげん おこな ひつよう

個別面接・申込書の提出(ここまでを上記2の申込み期限までに行う必要があります。)

しんさ けっかつうち じゅこう ばあい きぼう ひと よう たんまつ ゆうそう そうさせつめい

審査の結果通知(オンライン受講の場合で希望する人にはオンライン用の端末を郵送、操作説明)

がつ じゅこうかいし 4月から受講開始



## ウクライナ避難民の方へのお知らせ

にっぽんざいだん せいかつひしえん う かた

#### 【日本財団から生活費支援を受けている方へ】

につぼんざいだん せいかつひしえん う かた ていじゅうしえん じゅこう 日本財団の生活費支援を受けている方も定住支援プログラムを受講できます。

くに ていじゅうしえん せいかつひ しえん う ばあい にっぽんざいだん せいかつひしえん ただし、国から定住支援プログラムの生活費等の支援を受けた場合、日本財団の生活費支援は

しゅうりょう にっぽんざいだん せいかつひしえん う ていじゅうしえん じゅこう じゅこう かた 終了するので、日本財団の生活費支援を受けながら定住支援プログラムを受講したい方は、プログ

もうしこみ さい くに せいかつひ しぇん じたい せんたく ばぁい にっぽんざいだん ラム申込の際、国からの生活費等の支援を辞退することを選択してください。その場合、日本財団の

せいかつひしえん けいぞく う 生活費支援は継続して受けられます。

#### くに せいかつひ しぇん う かた 【国から生活費等の支援を受けている方へ】

明んざい くに せいかつひ しえん う ひなんみん かた ほかんてき ほ ご たいしょうしゃ にんてい 現在、国からの生活費等の支援を受けているウクライナ避難民の方は、補完的保護対象者の認定 す せいかつひ はじ ひ さいちょう ねんかん せいかつひ を受けたとしても、生活費等をもらい始めた日から最長2年間、生活費等をもらうことができます。

ひなんみん せいかつひ ていじゅうしえん せいかつひ りょうほうどう じただし、ウクライナ避難民としての生活費と定住支援プログラムの生活費を両方同時にもらうことはできません。

せいかつひしえん う だんたい と あ 生活費支援を受けている団体へお問い合わせください。